

農泊

農業 × 小江戸で「まちもどし」

活動の経緯

課題となっていた観光地区と農業地区の連携、香取市の地域産業・地域経済の活性化を実現するため、農泊等に取り組み、戦略的な事業展開を実行する。

活動の概要

施設整備事業でザファームコテージを3棟増棟した。課題であった夜の魅力作りのため、竹あかりを灯し、伊能忠敬と星空を掛け合わせたプログラムを造成した。



星空コンシェルジュセミナー



インバウンド獲得に向けたセミナー

活動の成果、主な実績等

若者から若者から絶大な支持を集めるインフルエンサーyurie氏、marie氏を招致し地域の魅力発信を行った。タグ付けなどによる効果から各事業者のフォロワー数が増加した。

竹あかり演出家 池田親生氏を招聘し、技術の継承を行い、完成した竹あかり作り体験プログラムは地域に根付き、地域の課題であった観光地区が暗いと言う問題にもアプローチすることができた。

農泊事業の啓蒙イベントとして開催した[FARM TREE]は初開催で5,000人の来場者があり、農泊事業の理解を深め、地域の若者が中心となって運営し、若者が多いイベントとなった。2年目はコロナ禍ということもありオンラインでの開催となったが、地域のミスあやめが司会を務めながら非接触型イベントという新しい試みを行うことができた。

国内最大規模の望遠鏡メーカー[ビクセン]にご協力いただき、地域の偉人 伊能忠敬と星空を掛け合わせたプログラムを造成し、滞在型の観光にシフトするための強力なコンテンツとなった。以後、農園リゾート ザファームでは毎日星空観察が開催されている。

本事業の中心となって活動した若者が地域DMOを目指し、令和2年に特定非営利活動法人レマルシェ部を設立した。